軍用犬チーム、競技会で勇敢に挑む

Canine teams hound victory at Top Dog competition

May 24, 2016

Original text by Airman 1st Class Elizabeth Baker
374th Airlift Wing Public Affairs

米国の「ポリス・ウィーク（警察週間）」にちなみ、横田基地で5月16日、各機関で活躍する警備犬の競技会「トップ・ドッグ・コンペティション」が行われた。同競技会には、米空軍、米陸軍、航空自衛隊、税関で警備の任務に携わる犬たちが集まった。

（写真1）競技会では、爆発物・麻薬探知、捜索救難、犯人制圧などのそれぞれの種目でハンドラーと犬のチームワークが試された。

1

（写真2）銃を持った犯人に扮した隊員を拘束する横田基地第374憲兵中隊の軍用犬。車両で逃走しようとする犯人にも、軍用犬は果敢に立ち向かって制圧した。

2

（写真3）犯人が建物内に隠れているという想定に基づき、建物の部屋を巡回し、捜索にあたる第374憲兵中隊軍用犬ハンドラーのジョーダン・ガンターマン軍曹と軍用犬のイゾ。

3

（写真：5月16日撮影）